霞 ク ラ ブ 加 盟 各 社 御中 日 本 新 聞 協 会 御中 東 京 写 真 記 者 協 会 御中 テレビ・ニュース映画協会 御中 日 本 雑 誌 協 会 御中

シリアにおける取材活動について(注意喚起)

令和6年12月12日 外務省外務報道官 領事局長 中東アフリカ局長

外務省は海外安全ホームページ^{注1}において、危険情報として一部の国・地域について危険レベル4 (退避勧告)を発出しています。これまでも重ねて注意喚起していますとおり^{注2}、危険レベル4が発出されている国・地域においては、あらゆる不測の事態が発生する可能性があります。

中でも、現在情勢が非常に流動的なシリアでは、在シリア日本大使館はレバノンに退避中であり、十分な邦人保護体制をとることが困難です。また、仮に入国できたとしても、情勢次第では、出国できなくなる可能性も排除されません。

つきましては、<u>貴社・貴協会の関係者が、シリアへ渡航することは、見合わせていただくよう強くお願いします。</u>万一、貴社・貴協会の関係者がシリアへ渡航している場合には、出国までの期間の緊急連絡先(氏名、連絡先、予定滞在日程)を在シリア大使館(レバノンにて執務中)に至急連絡の上、早急な退避をお願いします。

また、貴社・貴協会が契約している邦人フリージャーナリストに対しても同様 に注意喚起をお願いします。

(在シリア大使館連絡先)

○在レバノン日本国大使館内在シリア大使館臨時事務所

住所: Serail Hill Area, Army Street, Zokak El-Blat, Beirut, Lebanon (P.O. Box 11-3360)

電話:(市外局番01)989-751~3

国外からは(国番号 961) -1-989-751~3

FAX: (市外局番 01) 989-754

国外からは(国番号 961) -1-989-754

注1:海外安全ホームページ (https://www.anzen.mofa.go.jp/index.html)

注2:令和元年7月16日 「危険レベル4の国・地域における取材活動について」

令和3年8月11日 「危険レベル4の国・地域における取材活動について(再注意喚起)」 令和4年8月26日 「危険レベル4の国・地域における取材活動について(再注意喚起)」